

はい!

みんなで支え みんなで築く
福祉のまち美作

社協です!

9

2022
月号

No.138

ふれあいネットワーク

笑顔が輝く日

～大きくなったね!～

美作市社会福祉協議会

令和3年度事業報告・決算報告

美作市社協は、6月7日(火)令和4年度第2回理事会を、6月21日(火)第1回定時評議員会を開催し、令和3年度事業報告と一般会計収支決算報告が原案通り承認されました。

一 理事会評議員会等の開催状況

理事会を5回、評議員会を3回開催し、事業・決算報告、事業計画・予算の決定、福祉のまちづくり行動計画の進捗状況について、重層的支援体制整備事業の受託、定款の変更について報告や協議を行いました。

一 監査実施状況

決算監査、中間監査、内部監査を行いました。

一 寄附金の状況

地域福祉の推進のために多くの皆様からご寄附をいただきました。寄附金の活用につきましては、本紙5ページに記載しております。

寄附金件数：216件

寄附金額：3,291,951円

一 社協会費の状況

市民や企業等、多くの皆様に会費を納めていただきました。地区社協の活動費として配分(約73%)しています。

会員数：7,072名

納入実績額：7,113,000円

一 地区社協活動の推進

地区社協を地域福祉推進の基礎組織として位置づけ、市圏域の地域社協連絡会を開催し、連携の強化や情報交換を行いました。

昨年度に引き続きコロナ禍により多くの地区社協が活動を自粛し、地区社協活動が停滞しました。

一 地域社協連絡会・地区社協会長会

地域社協代表者会議を1回と3回の役員会を開催し、コロナ後もこれまで通りの福祉活動を再開できるように、従来の活動内容の見直しや、新たな取り組みを検討しました。コロナ禍での福祉活動ヒント集を作成し地区社協やサロンに配布しました。役員研修会として、地域福祉講座(ひきこもり)と8050問題についてのグループワークや、ひきこもり当事者の体験発表を聞きました。

一 地区社協福祉会議の開催

福祉会議事業は、各地区社協で生活福祉課題の把握、共有を行いました。コロナ禍により会議を自粛する地区もあり、21地区社協で延べ49回、851人が参加しました。「子どもの貧困」についてグループワーク形式の研修や、「コロナ禍での福祉活動ヒント集」を参考に、繋がりを絶やさないための活動についての協議が行われました。

一 おたがいがさまネット事業の推進

地区社協が運営主体となり、一人暮らし・高齢者障害者世帯等日常的に見守りが必要な世帯の拾い出しを行う見守り会議を開催し、見守りが必要な世帯に地区住民が定期的に訪問し、安否確認やちょっとした困り

ごとをお手伝いする活動が行われました。

区長、民生委員、老人クラブ役員等が、住宅地図を見ながら見守りが必要な世帯や訪問員の選定を行う見守り会議は、コロナ禍により自粛する地区が多くあり、14地区社協で開催、342人が出席して行われました。

実利用世帯数：16世帯
延べ訪問活動：259回

一 高齢者ふれあい・いきいきサロン活動の支援

地域住民と地区社協、ボランティア等が主体となり、公民館や集会所等を会場に地域住民の交流や集いの場としてサロン活動の運営の支援を行いました。コロナ禍で開催を自粛する所もありましたが、電話での安否確認や、脳トレプリントをもって訪問するなど各サロンで創意工夫を凝らした活動が行われました。コロナ禍のサロンの開催状況や今後のサロン運営についてアンケート調査を実施しました。

サロン活動の状況サロン数：

1322サロン(年6回以上開催サロン)

登録者数：4,661人

実施回数：1,177回

一 我が事・丸ごとの地域力強化推進事業・多機関協働事業

美作市から受託した生活困窮者自立支援事業と地域包括支援センター事業の機能を持った全世代包括的総合相談窓口として美作保健センター内に「美作市総合相談支援センター」を開設、各社協地域ステーションに社協CSWと地域包括支援センター相談員を配置し、市民が抱える様々な相談に対応しました。窓口に寄せられた相談は1,352件で、コロナ禍による生活困窮に関する相談が増加しました。

介護や困窮、引きこもり等、複合的な課題を抱えている世帯に対応するため、相談支援包括化推進員を配置し、世帯全体を支援する体制を作りました。

相談支援包括化推進会議：16世帯 延べ28回開催

一 食糧支援おむすび事業・生活困窮者等緊急援助資金貸付事業

生活困窮者支援を目的に、市民からお米の寄附を募り、困窮世帯へ食料支援を行う「おむすび事業」や、小口の資金を貸し付け、自立更生を図る「生活困窮者等緊急援助資金貸付事業」に取り組みました。

玄米の寄附受付：3,038kg(43人)

玄米の提供：2,511kg(71世帯)

資金貸付事業貸付件数：

5件 200,000円

一 生活困窮者自立支援事業

生活保護に至る前の生活困窮者の方が、困窮状態から早期に脱却することを支援するため、美作保健センター内に設置した「美作市総合相談支援センター」を拠点に、分野や属性にとらわれない包括的な相談支援を各社協地域ステーションと連携を図りながら生活困窮者の自立に向けた支援を行いました。コロナ禍により収入減少・離職に伴う生活福祉資金貸付の相談が増えたことにより、延べ相談件数が大幅に増加しました。(延べ相談受付件数1,542回、プラン作成48件)

家計改善支援事業では市内全域を対象に家計収支のバランスが取れていない等、家計に課題を抱えている方に家計表やキャッシュフロー表等を用いて家計状況の「見える化」と根本的な課題を把握し、相談者が自ら家計を管理できるように相談支援を行いました。

利用実人数：128人

延べ相談件数：111件

学習支援事業では市内全域を対象に生活困窮世帯の子どもの勉強の基礎作りと居場所・仲間づくりを目的に学習支援を行いました。

利用実人数：9人

受入れ延べ人数：182人

一 地域包括支援センター事業

令和3年度より地域包括支援センター事業及び地域支援事業の一部を受託実施しました。地域の高齢者等の生活を総合的に支えていくための拠点として、美作保健センター内に設置した、美作市総合相談支援センターと各社協地域ステーションの保健師、社会福祉士、介護支援専門員等の専門職が保健・福祉・医療等の関係機関や民生委員等と連携しながら、利用者のニーズに応じた適切なサービスを総合的に受けられるよう取り組みました。

1. 地域包括支援センター事業

- ① 総合相談支援業務
 - ② 権利擁護業務
 - ③ 包括的・継続的ケアマネジメント業務
 - ④ 介護予防ケアマネジメント
- 総合相談件数：4,576件
介護予防プラン作成件数：5,617件

2. 生活支援体制整備事業

- ① 第1層協議体
- ② 第2層協議体

3. 地域ケア会議推進事業

- ① 各地域ケア会議
 - ② 地域ケア個別会議
- 各地域ケア会議延べ開催数：45回
延べ参加者数：478人

4. 任意事業・単市地域支援事業

- ① 家族介護士支援事業
- ② 福祉用具購入費・住宅改修費支援事業
- ③ 食の自立支援事業

一 障害者地域活動支援センター「なぐみ」

地域で生活する身体障害者、知的障害者、精神障害者児が自立した日常生活、社会生活を営むことができるよう、専門職による日常生活の困り事等の相談支援や訪問活動、通いの場「ふれあいホール」で創作活動等の機会の提供や福山地区での農業体験など社会との交流の促進を行いました。

相談支援の利用者：175名
相談支援件数：3,024件
ふれあいホール開所日数：242日

延べ利用人数：1,799人

一 ついでいの広場事業

市内7か所に子育てサロンを開設し、サロンの活動を支援を行いました。コロナ禍によりサロンの休止や利用控えの為人数が減少しました。

延べ開所日数：167日
延べ利用人数：1,686人

一 障害者福祉事業

障害者共同作業所「むぎの会」を運営し、障害者の社会復帰に向けた支援を行いました。

開設日数：190日
延べ利用人数：882人

一 招(商)福連携による移動販売モデル事業

高齢者の買い物困難者への支援と障害者等の社会参加・障害者理解、市民が気軽に困りごとを相談できる環境づくりの、3つの異なる課題を移動販売を通じて解決を試みる「招(商)福連携による移動販売モデル事業」を令和3年7月に立ち上げました。マルナカ美作店や勝英管内の就労継続支援事業所が東栗倉地域で移動販売を行いました。障害者等が販売や接客の補助を行いました。社協職員や地域包括支援センターの専門職員が定期的に同行し市民の様々な相談に対応しました。社協出前相談実施回数：13回
事業者の参加：3事業者が延べ18回

一 美作市内の社会福祉法人等連絡協議会(美作お助け隊)

市内の社会福祉法人、NPO法人等が企画し、地域公益活動に取組むネットワーク組織「美作お助け隊」の役員会や作業部会を開催し、「フードワン事業」「わーく・わーく事業」「お家さわやか事業」に取り組みました。フードワン事業(フード&ライフトライブ)実施期日：令和3年8月23日～9月10日

食品・日用品：1,103品目
総重量：576.5kg

実施期日：令和4年1月11日～1月21日
食品・日用品：804品目
総重量：276kg

一 わーく・わーく事業(就労訓練事業)

実利用者：7名 受入法人：7法人
お家さわやか事業(ゴミ屋敷清掃事業)実施件数：1件

一 ファミリーサポートセンター事業

育児の援助を受けたい人と子育ての手伝いができる人が会員となり、一時的に子どもを預かる相互援助事業で、援助活動の依頼や調整を行いました。

会員数：146人
延べ利用件数：104件

一 「食」の自立支援事業の実施

一人暮らし高齢者及び高齢者のみの世帯等に対して、弁当を定期的に提供することにより、高齢者の栄養改善及び安否確認を行いました。

配食数：大原地域ステーション：7,133食
作東地域ステーション：6,821食
英田地域ステーション：1,906食

一 共同募金配分金事業

募金実績総額：4,229,353円
配分額：2,140,000円

一 ボランティア活動の推進

市内のボランティア人口を増やし、活動に関する情報発信や活動ができる環境づくりを目的に美作市社協ボランティアセンターを開設し、ボランティアの育成・支援を行いました。ボランティア登録団体：32団体 661名
ボランティア養成講座入門課程受講者：17名
2021夏のボランティア体験事業：参加者121人 受入施設5施設
小中学生を対象に福祉教育の推進：6会場 357名

一 日常生活自立支援事業

判断能力が不十分な認知症高齢者や障害者等、福祉サービス利用に関する相談援助や日常の金銭管理を行いました。

利用実人数：67名
専門員相談援助状況：2,284件
生活支援員稼働状況：321回

一 法人後見事業

高齢者・障害者等、判断能力が低下した方が地域で自立した生活をおくり、様々な権利が侵害されないよう社協が成年後見人、保佐人、補助人になることにより、本人の財産管理や身上監護を行いました。

受任状況：受任中19件、終了3件

一 生活福祉資金特例貸付事業

新型コロナウイルス感染症の影響により収入減少があった世帯の資金需要に対応するため、特例措置が設けられ、緊急小口資金と総合支援資金を総額59,240千円(141件)貸付を行いました。

緊急小口資金特例貸付：7,800千円(40件)
総合支援資金：23,400千円(46件)
総合支援資金延長貸付：9,600千円(19件)
総合支援資金再貸付：18,440千円(36件)

一 障害者総合支援事業

障害者総合支援事業の居宅介護事業を大原事業所で実施しました。

一 介護保険事業

大原指定訪問介護事業所でヘルパーが要介護者、要支援者の自宅に訪問し、介護や家事のサポートを行いました。

延べ訪問時間：9,283時間

令和3年度 美作市社会福祉協議会一般会計資金収支計算書

(自)令和3年4月1日 (至)令和4年3月31日 単位:円

勘定科目		本年度決算額①	前年度決算額②	増減①-②
事業活動による収支	収入			
	会費収入	7,113,000	7,191,000	△ 78,000
	寄附金収入	4,208,951	6,919,608	△ 2,710,657
	経常経費補助金収入	58,795,000	52,445,000	6,350,000
	受託金収入	98,950,784	101,035,509	△ 2,084,725
	貸付事業収入	336,000	472,150	△ 136,150
	事業収入	5,845,600	4,609,766	1,235,834
	負担金収入	9,730,358	1,052,506	8,677,852
	介護保険事業収入	103,093,652	106,479,563	△ 3,385,911
	障害者福祉サービス等事業収入	10,979,940	9,384,540	1,595,400
	受取利息配当金収入	2,416,015	2,551,684	△ 135,669
	その他収入	6,978,950	4,599,384	2,379,566
	経常収入計(1)	308,448,250	296,740,710	11,707,540
	支出			
人件費支出	253,333,744	227,241,682	26,092,062	
事業費支出	44,147,775	49,266,275	△ 5,118,500	
事務費支出	2,175,744	2,114,535	61,209	
貸付事業支出	400,000	565,000	△ 165,000	
共同募金配分金事業費	2,140,000	2,547,207	△ 407,207	
助成金支出	8,894,280	8,242,490	651,790	
負担金支出	798,290	985,281	△ 186,991	
その他支出	95,705	0	95,705	
経常支出計(2)	311,985,538	290,962,470	21,023,068	
経常活動資金収支差額(3) = (1) - (2)	△ 3,537,288	5,778,240	△ 9,315,528	
施設整備等による収支	収入			
	固定資産売却収入	550,000	0	550,000
	施設整備等収入計(4)	550,000	0	550,000
	支出			
固定資産取得支出	5,693,106	800,000	4,893,106	
施設整備等支出計(5)	5,693,106	800,000	4,893,106	
施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)	△ 5,143,106	△ 800,000	△ 4,343,106	
その他の活動による収支	収入			
	積立資産取崩収入	4,374,360	46,960,776	△ 42,586,416
	その他の活動による収入	19,124,320	8,213,760	10,910,560
	財務収入計(7)	23,498,680	55,174,536	△ 31,675,856
	支出			
	積立資産支出	3,357,456	5,473,496	△ 2,116,040
その他の活動による支出	10,516,960	9,804,120	712,840	
財務支出計(8)	13,874,416	15,277,616	△ 1,403,200	
財務活動資金収支差額(9) = (7) - (8)	9,624,264	39,896,920	△ 30,272,656	
当期資金収支差額合計(10) = (3) + (6) + (9)	943,870	44,875,160	△ 43,931,290	
前期末支払資金残高(11)	106,898,317	62,023,157	44,875,160	
当期末支払資金残高(10) + (11)	107,842,187	106,898,317	943,870	

令和3年度 貸借対照表 令和4年3月31日現在

単位:円

資産の部				負債の部			
科目	当年度末	前年度末	増減	科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	159,046,350	142,470,774	16,575,576	流動負債	51,204,163	35,572,457	15,631,706
現金預金	53,653,310	61,759,704	△ 8,106,394	未払金	49,913,866	34,467,144	15,446,722
未収金	105,393,040	80,711,070	24,681,970	預り金	1,290,297	1,105,313	184,984
固定資産	532,052,420	536,611,448	△ 4,559,028	固定負債	159,621,143	169,931,631	△ 10,310,488
基本財産	6,000,000	6,000,000	0	退職給与引当金	159,621,143	169,931,631	△ 10,310,488
その他の固定資産	526,052,420	530,611,448	△ 4,559,028	負債の部合計	210,825,306	205,504,088	5,321,218
車輜運搬具	(2,565,510)	(691,686)	1,873,824	純資産の部			
器具・備品	(3,392,756)	(265,344)	3,127,412	基本金	6,000,000	6,000,000	0
貸付事業貸付金	(446,850)	(382,850)	64,000	地域福祉活動基金積立金	300,000,000	300,000,000	0
退職手当積立基金預け金	(104,985,680)	(113,593,040)	△ 8,607,360	福祉基金積立預金(寄付金)	6,323,851	6,323,851	0
退職給付引当資産	(25,136,021)	(26,905,925)	△ 1,769,904	子ども応援基金積立	3,801,752	3,048,752	753,000
子ども応援基金積立	(3,801,752)	(3,048,752)	753,000	財政調整積立預金	76,000,000	76,000,000	0
福祉基金積立預金(寄付金)	(6,323,851)	(6,323,851)	0	災害救援積立預金	3,400,000	3,400,000	0
財政調整積立預金	(76,000,000)	(76,000,000)	0	次期繰越活動収支差額	84,747,861	78,805,531	5,942,330
地域福祉活動基金積立預金	(300,000,000)	(300,000,000)	0	(うち当期活動収支差額)	(6,695,330)	(1,595,143)	(5,100,187)
災害救援積立預金	(3,400,000)	(3,400,000)	0	純資産の部合計	480,273,464	473,578,134	6,695,330
資産の部合計	691,098,770	679,082,222	12,016,548	負債・純資産の部合計	691,098,770	679,082,222	12,016,548

※減価償却累計額 49,260,522円



市民の皆様からお寄せいただきました、香典返しや見舞い返し等の令和3年度の寄附金総額は、3,291,951円となりました。(子ども応援夢基金の寄附金除く。)

皆様からのご厚志に、紙面を通じて心よりお礼申し上げます。

美作市社協は、令和3年度の地域福祉活動の財源として、下記の通り有効に活用させていただきましたので、ご報告いたします。

事業名	事業内容	金額
①地区社協広報誌 作成支援事業	地域住民に身近な福祉に関する情報を提供し、地区社協活動への理解と協力が得られるよう、地区社協が発行する広報誌の経費の一部を助成しました。	21,880円
②見守り会議・地区社協 助成事業	地区社協が運営主体となって一人暮らし・高齢者・障害者世帯など、日常的に見守りが必要な世帯の拾い出しを行う「見守り会議」を開催された地区社協に助成をしました。	140,000円
③救急医療情報キット 配布事業	救急医療情報キットは、緊急連絡先やかかりつけ医、服薬等の救急情報を入れた筒状の容器を冷蔵庫に保管し、119番通報で駆けつけた救急隊の救命活動に活かすもので、地区社協を通じて一人暮らしや高齢者世帯に配布しました。	63,600円
④友愛訪問支援事業	地区社協が実施する友愛訪問活動に対して、市社協より訪問時に配布する市指定のゴミ袋を提供し、一人暮らし高齢者の安否確認と声かけ活動を支援しました。	124,366円
⑤高齢者ふれあい・いき いきサロン助成金事業	年6回以上開催するサロンに対し、65歳以上の高齢者の登録人数に応じて活動費を助成しました。	1,477,000円
⑥法人後見事業	認知症高齢者・障害者等判断能力が低下した方が、地域で自立した生活が送れるよう、市社協が成年後見人等になる法人後見事業の事業費の一部に充当しました。	1,000,000円
⑦「社協だより」広報事業	広報誌「はい!社協です」の印刷代に充当しました。	1,463,000円
⑧子どもの学習支援・ 居場所づくり事業	生活困窮世帯やひとり親世帯等の小中学生に対して、学習支援や居場所の提供をすることで、学習意欲の向上や日常生活習慣等を身につけることを目的に作東地域ステーションでモデル事業として実施。事業費の一部に充当しました。	47,333円
⑨緊急食糧支援 おむすび事業	市民から寄せられたお米を、生活困窮世帯に一時的な食糧支援として提供する「おむすび事業」の事業費の一部に充当しました。	9,516円
	合 計	4,346,695円

※事業費総額に対する寄附金収入不足金額1,054,744円は令和3年度社協会費を充当しました。

子ども応援夢基金 寄附者の皆様へ

美作市内の生活困窮世帯の子どもたちの健やかな成長と夢と希望を叶えるために、本会が令和2年8月1日に創設した「子ども応援夢基金」に貴重な御寄附を賜り、心から感謝申し上げます。

美作市内外の個人並びに企業等から多額のご厚志が寄せられ、下記の通り、令和4年3月31日現在で延べ64件 4,165,752円の寄附金をいただきました。

また、令和3年度には、高等学校進学に係る経費の貸付を1件実施することができました。

寄附者の皆様のお心遣いは、子どもたちの夢をみんなで支える明日への一歩につながるものであります。

この真心がしっかり届くよう大切にお預かりさせていただきます。

改めて、皆様方のご厚志に紙面を通じて心より御礼申し上げます。

令和4年7月吉日

社会福祉法人 美作市社会福祉協議会
会長 山本 眞澄

子ども応援夢基金
市民の皆様への寄附・遺贈のご協力をお願いします！

「子ども応援夢基金」は、美作市の子どもたちの健やかな成長と夢と希望を応援するために、美作市社会福祉協議会が設置した基金です。この基金は、生活困窮世帯の子どもたちを支える事業に活用させていただきます。

美作市の困窮世帯の子ども数（推計）は？
美作市の0～18歳の人口：3,508人（平成31年4月1日現在）
全国の子ども貧困率 16.3% × 3,508人 = 572人

「子ども応援夢基金」は、生活困窮世帯の子どもたちの夢と希望を応援します。

- ① 入学時に必要な経費を貸付します。（通学費・教材・制服代等）
- ② 小・中・高校の修学旅行費を貸付します。
- ③ 普通自動車及び原動機付き自転車運転免許取得に必要な経費を貸付します。
- ④ 就職活動に必要な経費を貸付します。

美作市社会福祉協議会

子ども応援夢基金 寄附金実績額

（令和2年8月1日～令和4年3月31日受付分）

4,165,752円

個人等

41件

1,025,752円

法人・企業

23件

3,140,000円

社協会費へのご協力ありがとうございました

令和3年度 社協会費実績報告

令和3年度の社協会費は、美作市民の皆様のご理解とご協力のもと、下記の実績額となりました。これらのご厚志は、地域福祉の推進と地区社協活動のより一層の活性化を図るために、有効に活用させていただきました。

社協会費の趣旨にご賛同し、ご協力をいただきました会員の皆様と加入促進にご尽力いただきました各地区社協の役員・福祉委員の皆様に、この場をお借りして、心よりお礼申し上げます。

令和3年度 社協会費実績額 7,113,000円

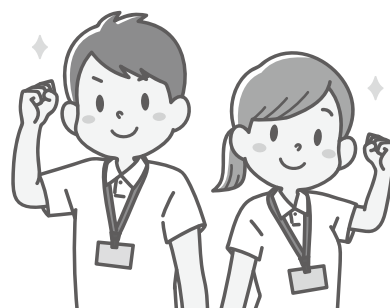
	勝田地域	大原地域	東粟倉地域	美作地域	作東地域	英田地域
会費実績額	771,000円	956,000円	274,000円	2,634,000円	1,793,000円	685,000円
助成金配分額	577,400円	729,200円	205,800円	1,837,800円	1,371,800円	495,400円

令和5年度採用嘱託職員の募集について

1. 募集内容

業務内容	①介護予防ケアプラン作成業務 ②地域包括支援センターステーション業務
採用人数	各1名程度
受験資格	<ul style="list-style-type: none"> 昭和33年4月2日以降に生まれた方 介護支援専門員、社会福祉士、保健師の何れかの有資格者 普通自動車免許を有する方
勤務場所	美作市総合支援センター又は各地域ステーション

- 雇用期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日
- 勤務時間 8:30～17:15
- 休日等 土・日・祝日・年末年始
- 給与・手当 本会給与規程による
- 加入保険等 雇用・労災・社会保険
- 応募方法 履歴書を郵送又は持参の上、下記窓口までお申し込みください。
- 受付期間 随時受け付けています。
- 選考方法 個人面接



申し込み・
問い合わせ先

美作市総合相談支援センター（担当:赤堀） TEL:0868-73-0330
美作市北山390-2（美作保健センター内）

「令和4年度美作市内の社会福祉法人等連絡協議会 (通称:美作お助け隊)」総会が開催されました。

6月29日(水)、作東長寿センターで「令和4年度美作市内の社会福祉法人等連絡協議会(通称:美作お助け隊)」総会が開催されました。

美作お助け隊は、市内の社会福祉法人、NPO法人等社会福祉事業を実施する12法人15事業所で組織され、制度の狭間のニーズや複合的な課題など地域が必要とする新たな福祉サービスの開発や支援等の「地域における公益的な取組」を行うことを目的に平成29年から活動しています。

総会では、高橋会長から、「各法人ではコロナへの対応が長期化しているが、お助け隊という仕組みがあるため、各法人ができる範囲で参加することで公益的な活動が継続出来ている。」と挨拶があり、会議では、令和3年度の活動報告等が行われ、中間就労訓練事業である、わーく・わーく事業(長期の引きこもり等ですぐに就職しにくい方を対象に法人での就労体験を行う事業)の利用者が増え、事業利用後に就労等に結びついていることや、フード&ライフドライブ事業、ゴミ屋敷清掃事業、子どもの学習支援居場所づくり事業等の報告検討が行われました。

来賓の萩原市長からは「美作お助け隊の活動が6年目を迎え、当初想像していた以上に成果を上げていただき、美作市の社会福祉の特色の一つになっている」とご挨拶をいただきました。また、岡山県社協の濱田氏からも、「美作お助け隊は県内でも先進的な活動をされ、しっかり実績も残されている。」とご挨拶をいただきました。今後も活動を充実させていくことを確認し閉会となりました。



緊急募集!



食糧支援 おむすび事業

へのご協力をお願いします。

美作市社協では、平成27年度より市民の皆様からお米の寄附を募り、食事に困っている家庭へ食料支援を行う「おむすび事業」に取り組んでいます。

皆様のご協力により、これまでに約12,000kgの「お米」の寄附をいただきましたこと、紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。その内約9,000kgを必要とされている家庭に提供することができました。(令和4年6月現在)

新型コロナウイルスの影響でお仕事や収入が減った方からの相談の際に、皆様からご寄附いただいたお米を提供させてもらい、大変喜ばれています。

「お米」で人と人を結ぶ「おむすび事業」に引き続き、皆様のご支援とご協力をお願いします。

寄附をお願いしたい物

お米(玄米)

どの家庭でも食べられており、長期保存が可能な為(古米でも歓迎)
※精米作業は、希望される方にお渡しする前に本会で行います。

受付場所

美作市社協各地域ステーションで受付しています。

※30kg以上のご寄附をしてくださる方はご自宅まで引き取りに伺います。

【お問い合わせ】 美作市社協 TEL:75-2622 美作市江見280

もったいないをありがとうへ
美作お助け隊

フード&ライフドライブ

フード&ライフドライブとは、いただきものや買いすぎてしまった食料品など、家庭や企業で余った食料品・日用品を募り、必要としている人に提供する活動です。

令和4年1月に実施しましたフード&ライフドライブでは、皆様のご協力を頂き大変ありがとうございました。皆様のご協力により804点276kgの物品の寄附を頂くことができました。令和4年1月以降1,240点333,9kgの物品を延べ51世帯の方にお渡しすることができました。

さて、今年度1回目のフード&ライフドライブを実施いたしますので、「賞味期限までに食べきれそうにない」「たくさんもらって余っている」などご家庭に眠っている余剰食品や使う予定のない日用品があれば、ぜひ美作お助け隊参加法人までお持ち寄り下さい。お持ち寄りいただいた食品や日用品は、美作市社協を通じて、必要とされるご家庭や団体等への支援に活用させていただきます。皆様のご協力よろしくお願いたします。

受付期間 令和4年8月22日(月)～9月9日(金)(土日を除く) 9:00～17:00

受付場所 美作お助け隊参加法人事業所

寄附いただきたい物品



- 米 ●乾麺(パスタなど) ●缶詰、インスタント食品 ●お菓子 ●調味料 ●洗剤(食器用、洗濯用など) ●ティッシュペーパー、トイレトペーパー ●生理用品、衛生用品、マスク など

確認していただきたいこと

- 賞味期限が令和4年11月1日以降のもの ○未開封・未使用 ○生鮮・冷凍食品を除く

物品寄付受付場所 その他、美作市社協本所・各地域ステーションでも受付しています。

【勝田地域】

総合ケアサービスセンターかつた 大町1727 ☎ 77-7111
地域生活支援センター みまさか 真加部1616 ☎ 75-4345

【大原地域】

美作特別養護老人ホーム やすらぎ荘 古町1707-3 ☎ 78-2829

【美作地域】

特別養護老人ホーム みまさか園 北山404-1 ☎ 73-6100
スタート・ワーキング・サポート 檜原下904-14 ☎ 72-2115
グループホーム湯郷 中山1483-1 ☎ 72-9012
特別養護老人ホーム 蛍流荘 湯郷903 ☎ 72-6660
相談支援センター ほのか美作 湯郷908-1 ☎ 75-3744
児童発達支援事業所 めばえ 巨勢1877-1 ☎ 73-3955
放課後等デイサービス ころりん 朽木26-2 ☎ 73-6038

【作東地域】

特別養護老人ホーム 作東寮 川北1089 ☎ 75-0041

【英田地域】

特別養護老人ホーム ロマンシティあいだ 井口41-2 ☎ 74-2888
福祉の店 きずな 福本621-2 ☎ 74-0080
ワークサポート 福本655 ☎ 74-9002

フード&ライフドライブに関するお問い合わせは、美作市社協までお願いします。

TEL:75-2622

美作市総合相談支援センターからのお知らせ

相談無料
秘密厳守

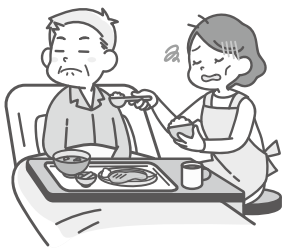
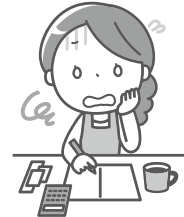
～家計・介護相談会～ 一人で悩んでいませんか？

- ★ 家族の介護に疲れてしまった
- ★ 介護保険のことが知りたい
- ★ 贅沢していないのに毎月の生活費が足りない
- ★ 何にいくら使っているのかわからない
- ★ 子どもの進学っていくら位かかるの？
- ★ 収入に比べて、返済が多い

相談員が丁寧に、「家計」や「介護」のことなど、一人ひとりの悩みに応じた解決策を一緒に考え、お手伝いをします。

来所できない方については、直接出向いて相談をお伺いします。

一人で悩まずに、まずはご相談ください。



対象者

美作市内に在住で家計や介護に関する悩みのある方
(家計相談は、生活保護を受給している方は対象外です)

開催日時

9月20日(火)・10月21日(金) 13時～16時 ※要予約

場所

美作市社協各地域ステーション(連絡先等は13ページに記載)

介護者のつどい 開催のお知らせ

「介護者のつどい」は、在宅などで介護をしている方を対象に、介護に役立つ知識を身につけたり、抱えている悩みなどを相談しあえる場です。ご希望の方は送迎も対応致します。

▶ 介護者のつどい

勝田地域	大原・東粟倉地域	美作地域	作東地域	英田地域
日時 9月5日(月)	日時 9月16日(金)	日時 9月30日(金)	日時 9月7日(水)	日時 9月13日(火)
時間 10:00～12:00	時間 10:00～11:30	時間 13:30～15:30	時間 10:00～11:30	時間 9:30～12:00
場所 勝田保健センター	場所 大原保健センター	場所 世代交流多目的ホール	場所 作東長寿センター	場所 英田保健センター
TEL 75-3601	TEL 78-0509	TEL 73-0330	TEL 75-3780	TEL 74-2488

連絡先

美作市総合相談支援センター

美作市北山390-2
美作保健センター内

TEL:73-0330

カット(顔そり・シャンプー)

大人……………2,530円(税込)

65歳以上(シルバー割引) ……2,090円(税込)

ファミリー割引は2名で300円、3名で500円を総額から割引いたします。



理美容師急募(中習・技術者)

性別・年齢不問

(サロンペペ ☎0868-72-9800)

漢方と健康相談のできる店

当店では、様々なお悩みに漢方薬・栄養補助食品による改善のお手伝いをさせていただきます。諦めていた症状もご相談ください。

不妊でお悩みの方

痛みでお悩みの方

慢性皮膚疾患でお悩みの方

目でお悩みの方

置き薬

配達

詳しくはHP <http://yamamoto-yakkyoku.com>

(有)山本薬局

所 美作市栄町183(林野駅近く)
営 8:00～19:00 休日・祝

☎0868-72-0256



★輝くボランティア★

ボランティアさん インタビュー



介護予防体操でフレイル予防



サロンで寸劇を披露されるふれんどの会の皆さん



【東粟倉地域】
井上 美恵さん

東粟倉地域にお住まいの井上美恵さんは、認知症キャラバンメイト「ふれんどの会代表、介護予防体操グループ」ステップの会「会員、高齢者ふれあいいきいきサロン」中谷いきいき会」会員として地域において様々なボランティア活動をされています。今回はボランティア活動を通じていきいきと活躍されている井上さんにスポットを当て、その活動をご紹介します。

ボランティア活動を始めたきっかけは何ですか？

「ふれんどの会」は、東粟倉地域

の先輩の皆さんが、かなり以前から活動されてきた会です。いろいろな活動をされてきた中で、認知症について取り組むことになり、私はその活動を支援する仕事を担当させてもらい、会員の皆さんと一緒に活動してきました。仕事を退職後も会の一員として参加し、現在は代表を務めさせていただいています。

どのような活動をされていますか？

「ふれんどの会」では、新型コロナウイルス感染症が流行る前は、地元の小学校の5・6年生と認知症について一緒に学んだり、地域のサロンに参加させてもらい、認知症を正しく理解してもらうための普及啓発活動をしてきました。また、東粟倉地域のいろいろな団体と協力して、「ふれあい喫茶」をして交流を楽しんでいました。

現在は、希望のあるサロンに出向き、短時間でできる活動として認知症の方の気持ちを表している「手紙」の詩の朗読や寸劇等を行っています。

活動を続ける中で嬉しかったことは？

小学生のみなさんが

高齢者に対して思いを巡らし、今の自分にできることを考えてくれたことです。

また、サロンに参加させてもらった際に、参加者の皆さんが、「認知症は人ごとじゃないなあ」「わたしがおかしげなことを言い出したらみんな教えてよ」など、自分のこととして認知症について話し合いができたことです。

そして何よりも、ボランティア活動をしていく中で高齢の会員の方が経験されたことや若い方のものの考え方など聞くことができ、お互いに十分に話し合いができることが自分にとっても貴重な経験となつていきます。

今後の目標は？

認知症については美作市全体の動きがありますが、なかなか全体の動きについていくことはできていません。話し合いの時間を十分に取り、会員一人一人の意見を大切にして、ゆつくりと、無理せず活動していけたらと思っています。

最後に一言メッセージを願います。

会の皆さんや家族、地域のみなさんの協力があり私も一緒に楽しんでいきます。

私たちと楽しく活動していただけの方は、お気軽にお声がけ下さい。

学生・单身・一般

引越し

家具の移動
事務所移転
県外運送可

- 引越し
- 買物代行
- 配達

承ります — 軽貨物運送業 —



合同会社 **タムラ**

〒707-0003 岡山県美作市明見 801-1

お気軽に
お問い合わせください ☎0868-72-1525

☆優秀な人材募集中☆

**システムエンジニア及び、
ケーブルテレビスタッフ**を随時募集しています
(ケーブルテレビスタッフは、番組制作等の仕事です。未経験者歓迎)

- コンピュータシステムの設計、開発及び販売
- ネットワークの設計、構築
- インターネット接続サービス業 (RELNET)
- CATV 運営
- ☆スマホ、タブレット向けプログラム開発

株式会社RELATION(リレーション)
本社 岡山県津山市東一宮46-10
TEL.0868-27-7744

<http://www.rel-ltd.com/>
recruit@rel-ltd.com



RELATION
IT & NETWORK INFRASTRUCTURE

「ひきこもり」支援の現場から



NPO 法人山村エンタープライズ 事務局長 能登大次のとひろつく

「魔法の薬」を飲まにや いけんのは…誰？

これまで、自殺願望や暴力がなくなるなど「魔法の薬」の効能をいくつか見てきました。

でもおそらくみなさん疑問だと思います。「魔法の薬」の何がそんな効果を発揮するのか？

実は、私もはつきりとはわからないんです。そこで、本人たちに聞いてみました。

その結果が、図1です。

「Q3. 人おこしの何がよい影響を与えましたか？」への回答を見てください。

まとめると「親元を離れ、わかってくれる仲間がいて、困ったら誰かに助けてもらえる」ということです。そう、これって、なんとということもない普通の環境ですね。

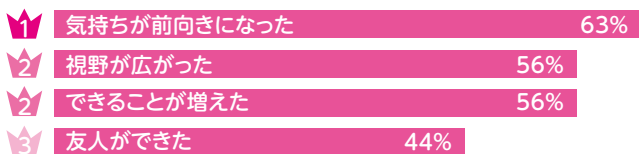
またアンケートの最後に「人おこしの良いところ」を聞いてみたところ、「全体的な人のよさ」「優しい人が多い」「スタッフに対する安心感など、「人の優しさ」に関わる回答が大多数を占めていました。

(図1)

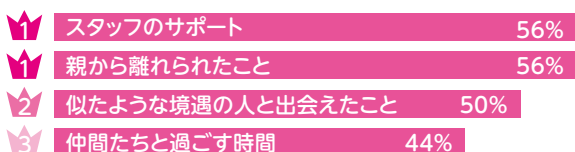
Q1. 入居してよい効果がありましたか？



Q2. どんな効果がありましたか？



Q3. 人おこしの何がよい影響を与えましたか？



人おこしシェアハウス卒業者向けアンケート | 2021年7月実施

たぶん彼らはこれまで、「甘えるな」「もう大人だろうが」「自分で考えろ」そんな言葉を周囲の大人たちからかけられてきたのではないのでしょうか。それらが間違っているということではありません。でも、彼らが前に進むために必要だったのは、それらの言葉ではなかったんです。

今の自分のことを理解してくれて、優しくサポートしてくれる人、一緒に歩いてくれる人が必要だったんです。

おそらく周囲の大人たち

が、「ひきこもりは病気だ！甘えだ！怠けだ！」と思っている間は、彼らは部屋から出てこないでしょう。

でも「周囲の私たちの接し方を変えた方がいいのかな」「いやそれどころか「これは私たちの側の問題なので…」と思いつつ始めた瞬間から、変わってくるかもしれません。

もしかしたら…「魔法の薬」を飲まにやいけんのは彼らではなく、私たちの方なのかもしれませんね。

見えない・見えにくいことでお困りの方の集い

視覚の障害をお持ちの方同士が情報交換を行いながら交流を楽しみませんか？

日時

令和4年9月11日(日) 10:00~12:00 まで

場所

美作市北山401 世代交流多目的ホール

申し込み・お問い合わせ

美作市身体障害者福祉協会事務局(美作市地域活動支援センターなごみ)

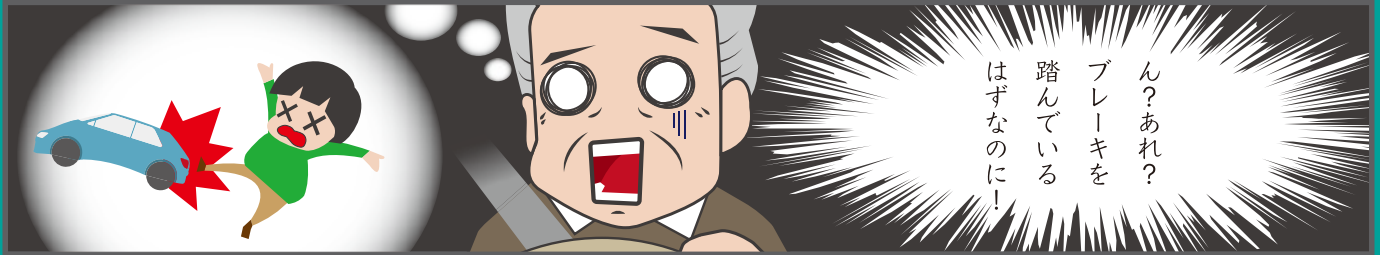
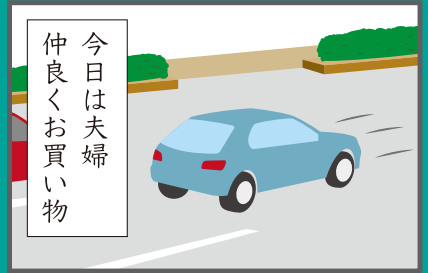
TEL: 0868-75-4753 FAX: 0868-75-7081

※送迎が必要な方は1週間前までにご連絡ください。

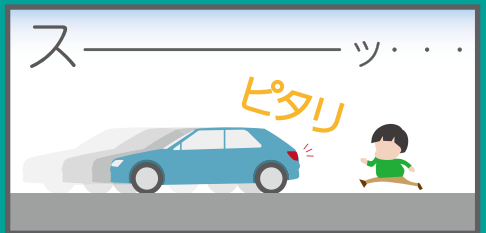
視覚障害者支援機器の
ミニ展示会もあります



当日お手伝いしてくださるボランティアさんも募集しています！



ブレーキとアクセルの踏み間違い事故を防ぐ。アイアクセルの正体とは…



アイアクセル®

国土交通省性能認定モデル
AEAA-No.3

今お乗りの愛車に後付け可能な安全装置。ペダルを踏み間違えてアクセルペダルを一定以上強く踏み込んでしまった時に、車を加速させず、ゆっくりと停止します。



本体価格
(税込)

補助金活用前の価格

176,000円

補助金で **76,000円**

(取り付け費用別)

美作市の補助金は 10 万円

補助金の申請は、始めから最後までお手伝いさせていただきます

まずはお気軽にお問い合わせください。

 英田エンジニアリング

☎ 0868-74-3877